

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
平成26年6月6日	
鳥取県知事様	
提出者 住 所 兵庫県洲本市上内膳222番地の1 氏 名 三洋電機株式会社 小型二次電池事業部長 坂本真治 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0799-24-4441	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	FDK鳥取㈱ 加工委託工程
事業場の所在地	鳥取県岩美郡岩美町太田28
計画期間	平成26年4月1日から平成27年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	2951 蓄電池製造業
②事業の規模	製造品出荷額 19,071百万円
③従業員数	67人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙の通り

(日本工業規格 A列4番)

(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)
別紙のとおり

産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度 平成25年度実績】		別紙の通り	
	産業廃棄物の種類			
	排 出 量	t		t
	(これまでに実施した取組) ・発生量の抑制を考慮した製造方法の検討, 実施			
②計画	【目標】		別紙の通り	
	産業廃棄物の種類			
	排 出 量	t		t
	(今後実施する予定の取組) ・発生量の抑制			

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・発生する産業廃棄物を分類し、特定された保管場所に保管 ・混入防止のため、表示板を設置
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・特になし

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項			
①現状	【前年度 25年度実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項			
①現状	【前年度 平成25年度実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行った産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した産業廃棄物の量	t	t
(これまでに実施した取組) ・排水処理工程で発生する汚泥は、汚泥脱水施設で中間処理を行い廃棄物の発生量を約98%削減している。			
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	t	t
(今後実施する予定の取組) ・汚泥脱水施設での中間処理を継続する。			

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項			
①現状	【前年度 平成25年度実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・特になし		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・特になし		
産業廃棄物の処理の委託に関する事項			
①現状	【前年度 25年度実績】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組) ・発生した産業廃棄物を処理業者に委託する場合、収集運搬から処分に至るまで確認し的確に管理してきた。		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	別紙の通り	
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組) ・引き続き的確な管理を行う。 ・処理業者との共同により、排出廃棄物のリサイクルを継続する。		
※事務処理欄			

備考

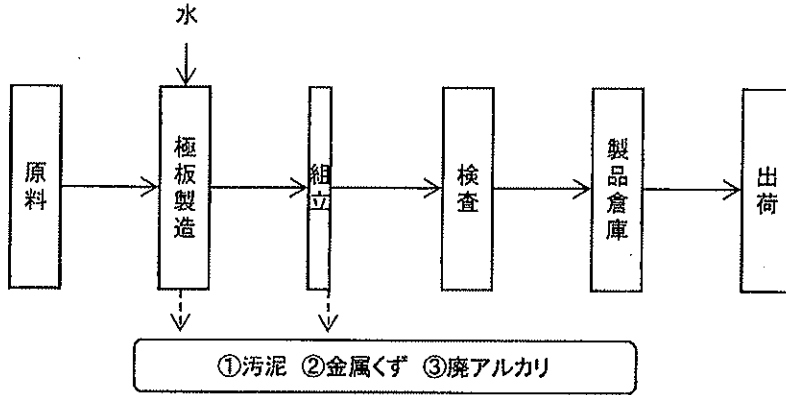
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

《別紙 1/3》

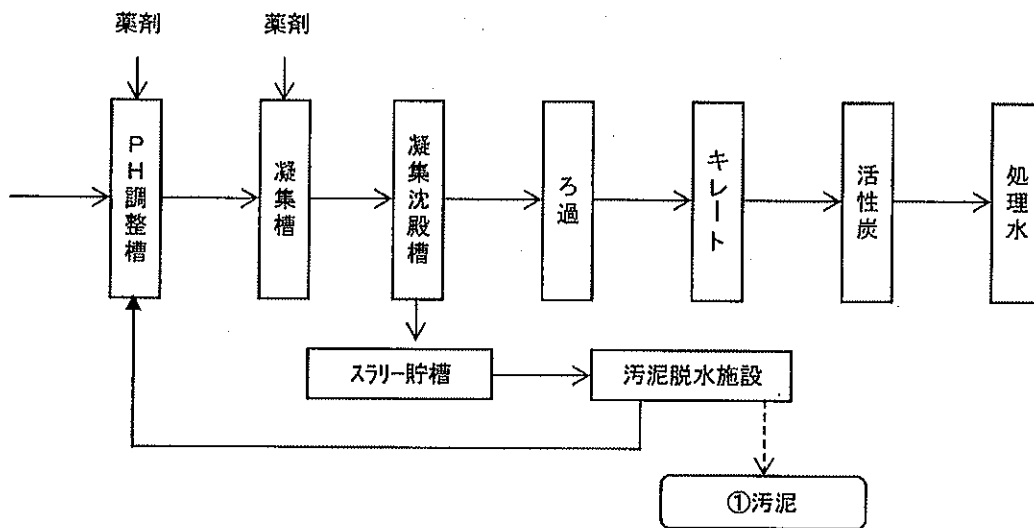
当該事業場において現に行っている事業に関する事項

☆ 特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程

(1) 電池製造工程



(2) 排水処理工程



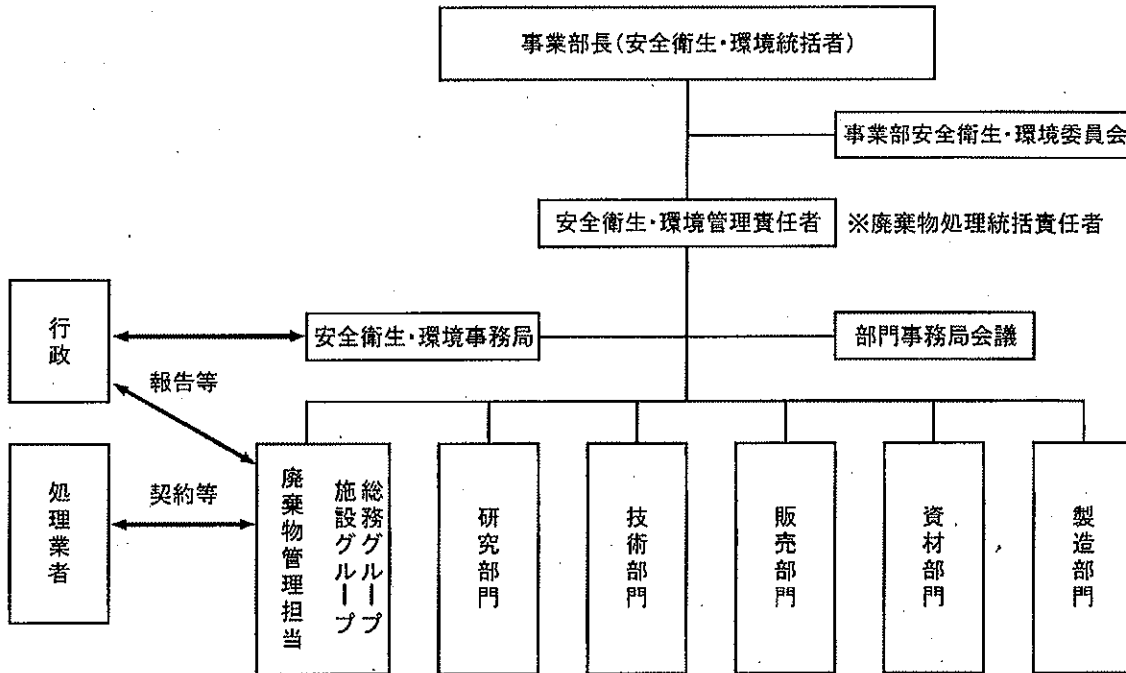
①汚泥 … 収集運搬<委託:1社> ⇒ 再生・処理処分<委託:1社> ⇒ 原料化・コンクリート混練

②金属くず … 収集運搬<委託:1社> ⇒ 再生処理<委託:1社> ⇒ 鉄鋼メーカー等へ売却

③廃アルカリ … 収集運搬<委託:1社> ⇒ 再生処理<委託:1社> ⇒ 中和

☆ 特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



* 分担

「安全衛生・環境管理責任者」「安全衛生・環境事務局」(担当:総務グループ)

- ・工場内のマテリアルフローの把握、統合的な廃棄物減量計画の立案
- ・工場内廃棄物処理計画等の策定、部門間の調整、行政への報告
- ・工場内の他部署への関係法令等の教育、啓発、指導監督

「廃棄物管理担当」(担当:総務部グループ施設グループ)

- ・処理委託業者の選定、廃棄物処理委託契約等手続き、引渡し、適正処理の確認

「製造、資材、販売、技術、研究部門」(担当:全部署)

- ・部署内の発生産業廃棄物の発生量削減、分別、場内保管場所への運搬
- ・部署内スタッフへの分別方法等の徹底

☆ 特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

○ 現状 前年度(平成25年度)実績

【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
排出量	914.8	0.0

○ 計画 目標

【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
排出量	823.3	0.0

☆ 自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

○ 現状 前年度(平成25年度)実績

【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
自ら再生利用を行った量	0.0	0.0

○ 計画 目標

【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ

自ら再生利用を行った量	0.0	0.0
-------------	-----	-----

《別紙 3/3》

☆ 自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

○ 現状 前年度(平成25年度)実績 【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
自ら熱回収を行った量	0.0	0.0
自ら中間処理により減量した量	849.3	0.0

○ 計画 目標 【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
自ら熱回収を行った量	0.0	0.0
自ら中間処理により減量した量	764.4	0.0

☆ 自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

○ 現状 前年度(平成25年度)実績 【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
自ら埋立処分を行った特別産業廃棄物の量	0.0	0.0

○ 計画 目標 【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
自ら埋立処分を行った特別産業廃棄物の量	0.0	0.0

☆ 特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

○ 現状 前年度(平成25年度)実績 【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
全処理委託量	65.5	0.0
優良認定処理事業者への処理委託量	17.8	0.0
再生利用業者への処理委託量	47.7	0.0
認定熱回収業者への処理委託量	0.0	0.0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0	0.0

○ 計画 目標 【単位:ton】

特別管理産業廃棄物の種類	汚泥	廃アルカリ
全処理委託量	59.0	0.0
優良認定処理事業者への処理委託量	16.0	0.0
再生利用業者への処理委託量	42.9	0.0
認定熱回収業者への処理委託量	0.0	0.0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0	0.0

